

## 令和4年度 事業報告について

### I 総会等の開催について

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下のとおり 決議の省略やオンラインミーティングで行い、いずれも承認された。

#### 社員総会（令和4年5月17日 決議の省略）

- [報告事項] 令和3年度 事業報告に関する件
- [提案事項] 第1号提案 役員選任（案）に関する件
- 第2号提案 令和3年度 収支決算（案）（監事の監査報告）に関する件
- 第3号提案 令和4年度 事業計画（案）に関する件
- 第4号提案 令和4年度 収支予算（案）に関する件

#### 理事会

##### 第30回理事会（令和4年5月16日 Zoom ミーティング）

- [審議事項] 第1号議案 会員入退会について
- 第2号議案 令和3年度 事業報告及び決算報告について  
(監事による監査報告)
- 第3号議案 役員選任（案）について

##### 第31回理事会（令和4年5月30日 Zoom ミーティング）

- [審議事項] 第1号議案 代表理事及び業務執行理事選定の件

##### 第32回理事会（令和4年10月28日 Zoom ミーティング）

- [報告事項] 令和4年度上半期 事業経過及び収支状況について
- [審議事項] 第1号議案 会員の入退会について
- 第2号議案 令和5年度 事業方針について

##### 第33回理事会（令和5年3月31日 Zoom ミーティング）

- [報告事項] 令和4年度 事業報告（R4.4～R5.2）及び収支報告（R4.4～R5.2）について
- [審議事項] 第1号議案 会員の入退会について
- 第2号議案 令和5年度 事業計画（案）について
- 第3号議案 令和5年度 予算（案）について
- 第4号議案 令和5年度 社員総会について

第34回理事会（令和5年5月15日 Zoom ミーティング）

[審議事項] 第1号議案 会員の入退会について

第2号議案 令和4年度 事業報告及び決算報告について

## 運営委員会

第44回運営委員会（令和4年5月13日 書面決議）

[審議事項] ・第30回理事会資料について

第45回運営委員会（令和4年10月26日 書面決議）

[審議事項] ・第32回理事会資料について

第46回運営委員会（令和5年3月27日 書面決議）

[審議事項] ・第33回理事会資料について

第47回運営委員会（令和5年5月12日 書面決議）

[審議事項] ・第34回理事会資料について

## II 各事業の経過について

### 1. 新しい学校づくりオンラインセミナー2022

内 容：文部科学省が進める「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方」を踏まえ、全国の教育委員会へ文部科学省インフラ長寿命化計画（行動計画）を進める際に参考となる情報を提供した。

なお、本年度も新型コロナウイルス感染防止の観点より、オンラインでの開催とし、具体的には、講師の講演は事前に動画収録をし、「Google ドライブ」にて配信した。

テーマ：Schools for the Future 未来思考で学校施設を創造する

開催形式：「Google ドライブ」（クラウドストレージ）を使用した。

協会が事前に収録した講師動画を、「Google ドライブ」上に保存し、その講師動画を受講者に公開した。

受講者への公開期間は各回5日間とし、講師動画はダウンロードやコピーを禁止とした。

開催時期：6月、8月、10月、12月（4回開催）

受講料：無料

対 象：地方公共団体、建築設計事務所、国立大学法人等及び学校法人、学校施設整備関係者

講演内容：各回以下の講師による講演にて実施した。

1. 基調講演 学識経験者 1 名（講演時間 40 分）
2. 最新の学校施設整備に関する施策 文部科学省（講演時間 20 分）
3. 自治体の学校施設整備に関する取り組み事例 地方自治体 1 名（講演時間 20 分）
4. 会員の学校施設事例 設計者 1 名（講演時間 30 分）
5. 具体的な技術及び製品紹介 CM（講演時間 15 分 or 30 分）

第 1 回	<p><b>【基調講演】</b> 「海外事例にみる学習方法と学校施設」 東京理科大学 理工学部 建築学科 教授 垣野 義典 氏</p> <p>6/24</p> <p>～</p> <p>6/30</p> <p><b>【最新の学校施設整備に関する施策】</b> 「多様化する学習内容・方法等の変化に対応した学校施設」 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部</p> <p><b>【自治体の取り組み事例】</b> 「多様化する学習内容・方法等の変化に対応した学校施設」 守口市教育委員会事務局 教育部学校管理課</p> <p><b>【学校施設の事例紹介】</b> 守口市立さくら小学校（大阪府）／ 株式会社昭和設計</p>	<p>申込者数</p> <p>1 2 2 名</p>
第 2 回	<p><b>【基調講演】</b> 「学校施設の安全性の確保と防災機能強化」 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授 清家 剛 氏</p> <p>8/22</p> <p>～</p> <p>8/26</p> <p><b>【最新の学校施設整備に関する施策】</b> 「学校施設の安全性の確保と防災機能強化」 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部</p> <p><b>【自治体の取り組み事例】</b> 「学校施設の安全性の確保と防災機能強化」 嬉野市教育委員会 教育総務課</p> <p><b>【学校施設の事例紹介】</b> 嬉野市立塩田中学校（佐賀県） 末光弘和＋末光陽子／SUEP. ＋佐々木信明／INTERMEDIA</p>	<p>申込者数</p> <p>1 1 7 名</p>

第3回	<p><b>【基調講演】</b> 「学校施設の ZEB 化の推進」 慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科 教授 伊香賀 俊治 氏</p> <p><b>【最新の学校施設整備に関する施策】</b> 「学校施設の ZEB 化の推進について」～最新の学校施設整備に関する施策～ 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部</p> <p><b>【自治体の取り組み事例】</b> 「学校施設の ZEB 化の推進」 瀬戸市教育委員会 教育政策課</p> <p><b>【学校施設の事例紹介】</b> 瀬戸市立にじの丘学園（愛知県）／ 株式会社久米設計</p>	<p>申込者数</p> <p>145名</p>
第4回	<p><b>【基調講演】</b> 「木の力を活かした学校づくりの進め方 - 長寿命化改修から木三学まで」 東洋大学 名誉教授 長澤 悟 氏</p> <p><b>【最新の学校施設整備に関する施策】</b> 「木材を活用した学校施設」 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部</p> <p><b>【自治体の取り組み事例】</b> 「木材を活用した学校施設」 流山市教育委員会 教育総務部学校施設課</p> <p><b>【学校施設の事例紹介】</b> 流山市立おおぐろの森小学校（千葉県）／ 日本設計株式会社</p>	<p>申込者数</p> <p>149名</p>

協賛会員：

NO.	協賛会員名 / 講演タイトル
1	コトブキシリーディング株式会社／「学校施設の複合化多彩な活動を実現するスペースづくり」
2	板硝子協会／「学校の窓ガラスにおける省エネ化及び防災機能強化」
3	田島ルーフィング株式会社／「粉塵・騒音を発生させない外壁ひび割れ補修工法「A-NC 工法」ーアスベスト含有塗膜にも対応ー」 「UD カラー ー円滑なコミュニケーションと有効なエリア分けを実行するためにー」
4	ロックウール工業会／「学校施設の音環境を満足させるロックウール化粧吸音板」

## 2. 既存学校建物の耐力度測定方法《平成30年度改訂版》実務講習会（オンライン）

内 容：耐力度測定方法の内容について学校施設整備関係者に周知・普及を図るため講習会を開催。

なお、新型コロナウイルス感染防止の観点より、オンラインにて開催した。

具体的には、講師の講演は事前に動画収録をし、「Google ドライブ」にて受講者に配信した。

開催方法：「Google ドライブ」（クラウドストレージ）を使用した。

協会が事前に収録した講師動画を、「Google ドライブ」上に保存し、その講師動画を受講者に公開する。受講者への公開期間は5日間とし、講師動画はダウンロードやコピーを禁止とした。

開催時期：令和4年8月1日～8月5日

※動画公開初日にアクセスが集中し視聴できない時間があったため、動画公開時期を8月12日まで延長した。

受講対象者：地方公共団体、建築設計事務所、国立大学法人等及び学校法人、学校施設整備関係者

共 催：一般社団法人 日本建築学会、一般社団法人 文教施設協会（運営責任者）

講師／演題：

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部 施設助成課	「公立学校施設整備について」
東京大学生産技術研究所 教授 中埜 良昭 氏	「既存学校建物の耐力度測定方法の改訂内容」
有限会社万建築設計事務所 所長 梅園 雅一 氏	「鉄筋コンクリート造の耐力度調査票の構成及び計算例の解説」
東京大学生産技術研究所 教授 腰原 幹雄 氏	「木造の耐力度調査票の構成及び計算例の解説」
東京大学大学院工学系研究科 建築学専攻 教授 山田 哲 氏	「鉄骨造の耐力度調査票の構成及び計算例の解説」

テキスト：『既存鉄筋コンクリート造・鉄骨造・木造・補強コンクリートブロック造学校建物の耐力度測定方法 〈第二次改訂版〉』 【出版】第一法規株式会社

受講者数：135名（内訳 国立大学・自治体21名、設計事務所等114名）

修了証書：「修了証書」は、動画公開期間終了後、受講者へ郵送した。

### 3. 会員企業との共同セミナー

目的・内容：会員企業が主催する学校施設づくりに関するセミナーに対し、協会がセミナーの運営をサポートした。

具体的には、学識経験者等のセミナー講師の手配、協会の調査研究報告書の提供、セミナー参加者募集案内の支援等

#### 共同セミナー①

主催会員：三菱電機株式会社 中津川製作所

テーマ：「快適な教育・施設環境の実現と脱炭素化に貢献する換気関連機器・空調・照明のご提案」

対象：教育委員会・建築設計事務所・国立大学法人等及び学校法人・その他

開催日	会場	基調講演	申込者数
5月19日	Zoom ウェビナー	伊香賀 俊治氏／慶應義塾大学理工学 教授	255名

#### 共同セミナー②

主催会員：マグ・イゾバール株式会社

テーマ：学校施設 ZEB 化・防災機能強化セミナー ZEB 化に向けた学校施設の提案

対象：教育委員会・建築設計事務所・国立大学法人等及び学校法人・その他

開催日	会場	基調講演	申込者数
9月29日	Zoom オンライン、フクラシア八重洲A会議室	若林 亮氏／日建設計株式会社 フェロー役員	132名、 16名

#### 共同セミナー③

主催会員：田島ルーフィング株式会社

テーマ：実践のためのヒント ー学校施設のゼロエネルギー化にむけて考えるー

対象：教育委員会・建築設計事務所・国立大学法人等及び学校法人・その他

開催日	会場	基調講演	申込者数
11月2日	ライブ配信、ビデオ配信	伊香賀 俊治氏／慶應義塾大学理工学 教授	305名、 128名

### 4. 自治体主催研修会の企画支援

内容：自治体が主催する研修会等に対し、自治体の意向を伺いながら、学識経験者や他の自治体の基調講演講師の手配、会員による最新技術情報や事例の紹介等の企画支援をした。

### 研修会①

主催自治体：栃木県

研修会名：令和4年度栃木県公立学校施設整備期成会研修会

開催日：10月17日

会場：栃木県自治会館301会議室（栃木県宇都宮市昭和1丁目2-16）

講師（敬称略）：

《基調講演》東京工業大学 環境・社会理工学院 建築学系准教授 齋尾 直子氏

《技術講演》大建工業株式会社

### 研修会②

主催自治体：埼玉県

研修会名：令和4年度埼玉県公立学校施設整備期成会研修会

開催形式：動画によるオンライン研修

配信期間：令和5年1月19日

講師（敬称略）：

《基調講演》東洋大学ライフデザイン学部 教授 菅原 麻衣子 氏

《技術講演》三洋工業株式会社

大建工業株式会社

### 研修会③

主催自治体：山口県

研修会名：令和4年度公立学校施設整備セミナー

開催形式：YouTubeによる動画配信

配信期間：令和5年1月20日～1月25日

講師（敬称略）：

《基調講演》東洋大学 名誉教授 長澤 悟氏

《技術講演》大建工業株式会社

## 5. 学校施設優良部品推奨事業

審査調整委員会の開催：

審査調整委員会の開催については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、以下の新規及び更新品目について令和5年2月1日及び3月24日 ZOOM ミーティングによる審査を実施した。

### 1. 新規品目の審査について

1) 申請者：文化シャッター株式会社

審査品目：止水板

商品名：ラクセット

2) 申請者：三菱電機株式会社

審査品目：全熱交換形換気扇

商品名：学校用ロスナイ天吊露出型

## 2. 更新品目の審査について

- 1) 申請者：田島ルーフィング株式会社  
審査品目：カーペットタイル  
商品名：タピスセレクト Plus
- 2) 申請者：株式会社豊和  
審査品目：換気機器  
商品名：エコバランス H 型 II (シーガルステップ)
- 3) 申請者：株式会社 L I X I L  
審査品目：換気機器  
商品名：縦型換気ユニット「シーガルウィンドウ」

## 3. 新規品目の審査に向けた検討案件

- 1) 申請者：パナソニック株式会社  
申請予定品目：不燃軽量天井材
- 2) 申請者：株式会社オーテック  
申請予定品目：輻射パネル

推奨品紹介パンフレット：

掲載数：8社、7品目、16製品

例年通り作成し、人口3万人以上の教育委員会へ令和4年5月に配布した。

## 6. 季刊 文教施設

2022年春号	NO. 86	令和4年5月9日発行
夏号	NO. 87	8月5日発行
秋号	NO. 88	11月18日発行
2023年新春号	NO. 89	令和5年2月9日発行

## 7. 会員技術PR事業（広告送付）

内 容：年2回（R4年6月、R5年2月）人口3万人以上の教育委員会へ協賛会員の製品・事例のPR広告資料を送付した。

協賛会員：株式会社サンゲツ、板硝子協会、田島ルーフィング株式会社、  
帝国器材株式会社、パナソニック株式会社

協賛特典：「季刊文教施設」86号、88号へ広告掲載した。

## 8. 会員企業のオンラインCM（協賛費無料）

内 容：会員の最新技術・製品についての紹介動画（3分程度）を募集・作成し、

協会公式 YouTube チャンネルへ年間を通じ掲載した。

なお、本事業は昨年まで実施していた「文教施設づくりに役立つ 最新設計事例・技術製品資料集」(冊子作成、人口 3 万人以上教育委員会へ送付)に代わるものである。

協賛会員：株式会社アイホー、株式会社オーテック、コトブキシーティング株式会社、三和シャッター工業、四国化成工業株式会社、日新工業株式会社、アルアピア株式会社、マグ・イゾペール株式会社、株式会社イケダコーポレーション

## 9. 学校施設づくり研究会

第 1 回概要：文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」では、GIGA スクール構想による 1 人 1 台端末の日常的な活用に伴う個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、その基盤となる学習空間も画一的・均質的なものから柔軟で創造的なものに転換していく必要があると記述されている。

以上を踏まえ、「ICT 教育と教室環境を考える」をテーマに、一般財団法人日本視聴覚教育協会 首席研究員 毛利 靖 先生をお迎えし、ICT 教育と教室環境に関し講演をいただき、その後、MC の長澤先生に加わっていただき、参加者と意見交換を行って、これからの教室環境について考えた。

テーマ：「ICT 教育と教室環境を考える」

開催日：12月12日(月) 15時30分～

会場：株式会社内田洋行 新川本社 ユビキタス協創広場 CANVAS

(住所：東京都中央区新川 2-4-7)

参加者：

【MC】 東洋大学名誉教授 長澤悟 先生

【講演者】 つくば市立みどりの学園 義務教育学校 前校長 毛利 靖 先生

【協会会員】 設計事務所等 22名 メーカー 20名 合計42名

プログラム (95 分)：

①主催者あいさつ(文教施設協会 専務理事 柳澤昌俊)

②協力者あいさつ(株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇氏)

③講演「ICT教育と教室環境」

つくば市立みどりの学園 義務教育学校 前校長 毛利先生 (30 分)

④ 討議・意見交換、話題提供者との質疑応答など (50 分)

⑤ MC、講演者、参加者相互の挨拶・情報交換(名刺の交換など) (15 分)

以上